

## 既存不適格調書（木造建築物用）

建築主氏名	印		印
調書作成者氏名	印		印
資格		級建築士登録第	号
建築場所		市	区町村
既存不適格となっている規定及び	※1		基準時
部分	<input type="checkbox"/>	令第38条(基礎)	S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	令第39条(屋根材等)	S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	令第43条(柱の小径)	S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	令第46条(軸組計算)	S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	令第47条(接手金物等)	S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	その他	S H 年 月 日
新築又は増築等の時期を示す書類	※2		
その他必要な書類	※必要に応じ添付する		
	構造計算書	法第20条第2号イ後段及び第3号イ後段に係るもの	
	耐力壁の配置	法第20条第4号の木造建築物、令第42、第43条、第46条	
	耐震診断書	既存部分の耐震診断を行う場合は写真等で損傷、劣化の状況のわかるもの	
	H17告示566号	第1の規定に適合することを確認できるもの	
<p>①既存建築物の平面図及び配置図を添付して下さい。(増築等の履歴も記入して下さい。)</p> <p>※1 既存不適格となっている建築物の部分を具体的に記入し、基準時を記入する。</p> <p>※2 確認通知・検査済証番号、日付けを記入する。・・不明の場合は特定行政庁で計画概要書の閲覧ができます。</p>			